

学 年	高校1年	必修・選択の別	必修
教科名	総合的な学習（WWL科目）	単 位 数	1単位
科目名	Sustainable Society Study (SSS)	担 当 者	帖佐香織、福田なな子、 西田喜久夫、坂下淳一 佐藤友亮、山田 Sean Thomas
講 座			

科目のねらい（目標）

グローバル化が進行する世界において、世界的に解決すべき問題（グローバル・イシュー）を取り上げ、まちづくりをテーマに、持続可能な社会を目指す先進的事例について学ぶ。基礎的な知識の習得に加え、リサーチやレポート作成、ディスカッションなどの基礎的なアカデミック・スキルズを習得し、また、実際に国内で先進的解決が行われる地域へのフィールドワークも行う。グローバル・イシューに対する問題意識と、それに対して能動的に働きかけることのできる実践力を兼ね備えたグローバル・リーダーとなるための、基礎的な知識、スキル、資質を育成する。

学習の進め方

全体に対する講義の形式とグループワークを中心としたクラス単位の授業の双方を生かした形の授業です。今年度はオンラインでの授業を効果的に取り入れて行います。

生徒の学習上の留意点

自分の経験や他者の経験を相対化、普遍化し、世界の問題を自分の問題としてとらえられる主体性が必要です。自分が関心をもった問題を中心に、自らインターネットや本を使ってさらに調べて勉強したり、ニュースを見ること、そして周囲の人とぜひ意見交換をしてみてください。授業中は知的好奇心をもって、グループワークではぜひコラボレーションを大切に。この授業を通じて一人ひとりが世界やまちづくりへの関心を高め、さらにこれから勉強したいテーマを見つけてもらえればと思っています。

評価方法

学年末に認定、不認定を評価します。

使用教材

すべて授業中に配布します。

授業計画

学期	授業内容	各単元のねらい
1	グローバル化について グローバル化時代における国際協力 街づくりとは	身近な経験にもとづく問題意識の共有から、グローバル化にはどのような長所や問題点があるかを考察し、グローバル化時代において私たちが世界を良くするためにできることは何かを考える機会をもつ。 オンラインでのディスカッションやリサーチをおこない、それをスライドにまとめる
2	MDGs から SDGs へ 経済学の基本的な考え方 政策学の基本的な考え方 統計学の基本的な考え方 ヨーロッパ各地方の具体的な取り組み ヨーロッパの都市計画や政策事例	グローバル化が進行する現代において国際連合がどのような目標を設定しているかを知る。 経済学や政策学の考え方を学び、様々な課題を解決していくための方策について探る。国内外の実際の取り組みについて知る。
3	問題解決の方法を学び、身近な問題について、グループワークを中心として解決案を構築する。	身近な問題に焦点を絞って、改善の提案をする。そのことによって日々の生活に直接的にかかわるエネルギーの問題を含め、より良い都市計画や政策について検討していく。